

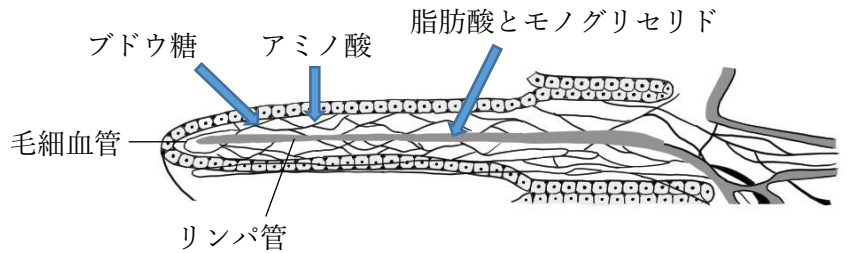


吸収・貯蔵と呼吸

◎ 吸収

消化された養分が、消化管の中から体内に取り入れられること。

養分は、小腸の壁にあるひだの表面を覆っている **柔毛** (右の図) から、取り入れられる。



ブドウ糖
アミノ酸 → 小腸の柔毛中の **毛細血管** へ入る → **肝臓** に貯蔵

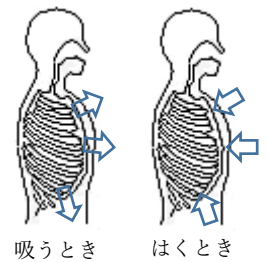
※ ブドウ糖の一部は肝臓と **筋肉** で **グリコーゲン** に変えられ、貯蔵

※ アミノ酸の一部は肝臓で **タンパク質** に変えられ、貯蔵

脂肪酸とモノグリセリド → 小腸の柔毛中の **リンパ管** へ入る → 再び **脂肪** になり、**脂肪組織** に貯蔵。

◎呼吸

	肋骨(ろっこつ)と横隔膜	肺の大きさ
吸う	肋骨は 引き上げ られ、横隔膜は 下がる 。	膨らむ
吐く	元に戻る。	元に戻る。



鼻や口から吸いこまれた空気は、**気管** を通って肺に入る。

肺は図のように **肺胞** がたくさん集まってできている。

これは空気とふれる **表面積** が大きくなり、気体の交換

効率をよくするためである。

